

令和6年1月23日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和6年1月23日（火）午後1時30分から午後2時20分

開催会場 美祢市役所3階「301会議室」

出席者	南 順子	教育長	
出席委員	金子 明美	教育長職務代理者	
	山本 亜由美	委員	
	松本 孝志	委員	3人
欠席委員	山田 裕治	委員	1人

出席教育委員会事務局職員	千々松雅幸	事務局長	
	岡崎 輝義	〃 教育総務課長	
	中島 幹晃	〃 学校教育課長	
	野村 一守	〃 生涯学習スポーツ推進課長	
	神田 高宏	〃 文化財保護課長及び世界ジオパーク推進課長	
	大坪 伸彰	〃 学校教育課主幹	
	倉増 裕	〃 教育総務課総務班長	7人

（午後1時30分）

1 開会

事務局長 千々松 雅幸

皆さんこんにちは。

定刻になりましたのでただいまから、令和6年1月定例教育委員会会議を開催いたします。

これよりの進行は教育長よろしく願いたします。

教育長挨拶

教育長 南 順子

それでは失礼いたします。

改めまして皆様こんにちは。

本日は足元の悪い中、令和6年1月の教育委員会会議にお集まりをいただきまして、ありがとうございます。

新しい年令和6年が始まりました。

どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

今年は辰年、辰は万物が成長し、形が整う状態を表しますが、足元から龍が上がるということわざは、突然予想外のことが起きる例えで、新たな紛争や衝突、自然災害などへの備えが必要だという意味だそうです。

元旦のテレビには信じがたい映像が流れました。

石川県能登半島地方を震源とする最大震度7の激しい揺れと津波が襲った大地震、被災をされた皆様に心からお見舞いを申し上げますとともに、犠牲になられました方々に哀悼の意をささげたいと思います。

2日には羽田空港の滑走路で、日本航空と海上保安庁の航空機が衝突、炎上するというこれもまた信じられない事故が発生、海上保安庁の隊員5名の尊い命が失われてしまったのは、本当に残念ですが、日航機の乗務員と乗客が炎上する航空機から全員脱出出来たのは、まさに奇跡でした。

日常的に訓練を重ねられた乗務員の迅速、的確な判断力と行動力は、本当にすばらしく、改めて平常時の防災訓練の大切さを痛感した出来事でした。

3学期が始まって早2週間が過ぎました。

地震の被害がひどかった石川県内では、先生と一緒に生徒が県立の施設等に集団避難されるという、ニュースが流れております。

1日も早い生活再建の道が開かれ、家族と共に暮らせる日や、友達と一緒に過ごせる日が来ることを祈るばかりでございます。

明るいニュースとしましては、12月の教育委員会会議で、山本委員さんのほうから御質問のあった大谷選手からの三つのグローブが1月16日美祢市に届きました。

もう既に教育委員会のほうで、各校にも配付しております。

大谷選手のサイン入りメッセージ「野球を通じて元気に楽しく日々を過ごしてもらえたらうれしいです。このグローブを使って将来こどもたちと一緒に野球ができることを楽しみにしています」とも添えられており、こどもたちに夢を与えてくださった大谷選手の心遣いに、ただただ感謝、感謝でございます。

それではこれから着座にて進行させていただきます。

2 署名委員

教育長 南 順子

初めに署名委員の指名をさせていただきます。

本会議につきましては、松本委員と金子委員をお願いいたします。

よろしいですか。

<両名了承>

3 前回会議録の承認

教育長 南 順子

それから前回会議録の承認につきましては、山本委員と金子委員にお願いいたします。

よろしいでしょうか。

<両名了承>

4 教育長報告

(1)行事関係

教育長 南 順子

それでは次に、4の教育長報告ということで、行事関係について、主なもののみ報告いたします。1月4日、公務始め式が行われました。

市長が、昔、オードリー・ヘップバーンが「私はできる。私に不可能なことはない」と言った言葉を取上げられ、「私にとってimpossibleな、不可能は、アポストロフィーをつければI'm possible、私はできる。」

だから職員は自信を持って業務に当たっていただきたい。

ただいっどこで何が起こるか分からない。そうしたときに必要な言葉は、「あおいくま」「あせるな、怒るな、威張るな、腐るな、負けるな。」これで自分を信じ、周りを信じて力を合わせ、協力しながら業務に当たり、今年1年が美祢市にとって大きな成長の年になるように祈念すると述べられました。

1月7日の二十歳の集いにつきましては担当の課のほうから報告いたします。

1月16日、第1回美祢市美東地域未来を拓く学校づくり協議会を開催し、美東地域の保護者や住民、学校、行政が思いを一つに結集し、ともに協力し知恵を出し合い、一丸となって取り組む新たな魅力ある学校づくりがスタートいたしました。

学校名が美東小学校に決まり、今後令和7年4月の開校に向けた、3小学校の再編と施設一体型の整備に向けて、協議会を4回、各部会を5回開催する予定でございます。

1月17日、美祢市、下関市、長門市合同防災図上訓練が行われました。

市長からは、「何よりも人命最優先助ける側の命自分の命も大切にすることを忘れないでほしい。そして、空振りを恐れないこと」という指導がございました。

また、短時間に正しく情報を伝えるために、「修飾語は省く」「『思いますではなく、します』という断定表現」、「レベル4では公共サービスをとめる」等をルール化する必要があると指示をされました。

また、想定外の事案にどう対応するか、様々な準備が必要であるとも言われ、教育委員会といたしましても、昨年の災害の教訓を踏まえ、非常時における学校との連絡体制、特に休校等の判断基準等について、給食等も含め、学校や家庭の周知及び連絡方法の確認、通学路の安全確認の仕方等、年度初めの校長会で、基本的な方針を示すつもりでございます。

防災教育や避難訓練についても、昨年度の反省をもとにまた各中学校区等で見直し、本当に子どもたちの命を大事にする取組を進めていけたらと思います。

1月17日、18日に2日間、魅力ある学校づくり検討委員会先進地視察で京都府京丹後市に行っていました。

ここは大変な豪雪地帯ですけれども、昨年のクリスマスにはかなり降ったそうですが、もう全く雪が無く、こういう年は本当に珍しいということで、交通の便が非常に心配でしたがその辺りは、本当にスムーズに出来ました。

私も初めての体験で2メートル近い、除雪やパワーシャベルですが、これをほんと目にしましたが、大体1メートル以上雪が積もるといふ地域でございます。

ここでは子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指した学校教育の改革構想を策定され、就学前から10年間にわたる幼保小中一貫教育に取り組んでおられます。

六つの町が合併して誕生した京丹後市は、旧六つの町を丸ごと、それぞれの学園に見立て、目指す目標や柱となる取組は、全ての学園で共有しながら、その実現の方法に当たっては、学園それぞれの課題に応じて、指導体制を工夫検討し、学園の特色を生かした取組をされておりました。

詳しくはまた別の機会に復伝をいたしますが、非常に美祢市の小中一貫教育を進める上で参考になりました。

特に感銘を受けましたのが、まず、駅までかなり距離はあるんですけど、皆さん、教育委員会の方がお出迎えしてくださって、二つの学園の視察の同行、たくさんの資料の準備等々、随所に細やかな温かい配慮が伺えましたけども、その包み込むような温かさやきめ細やかさが京丹後市の教育の根幹に流れ、子どもを中心にした幼保小中のしっかりと連携した教育が実践され、子どもたちも素直に生き生きと学び、先生方も子どもを大切に、わくわく感を持って授業に取り組んでおられることがよく分かりました。

子どもの多様な個性を最大限に生かし、全ての子どもの可能性を引き出すために、教育ビジョンや構想を各学園に明確に示され、常にPDCAサイクルで、工夫改善をし着実に成果を上げておられる教育委員会の取組は大変参考になりました。ぜひ美祢市にも生かしていきたいと考えております。

それから1月21日に子どもたちの議員体験がございましたが、これは、学校教育課の方から後ほど、報告がございますので、ここでは、取上げないことにさせていただきます。

(2)その他

教育長 南 順子

2のその他ということで、実は12月の教育委員会議で、松本委員さんの方から御質問のありました、米子市教育委員会の「ぷらっとホームの職員体制について」電話で問合せをいたしました。

ここでは資料が御手元がないかもしれませんが、4名の職員が常時いるということで大体、会計年度職員といえますか、1名は週35時間でこれが副センター長で、元小学校の管理職、校長先生だそうです。

3名の方がそれぞれ支援で配置されてますけれども、1名の方が週30時間で、1人は管理、その3名のうちの2人がやはり、学校の管理職で1の方が、特別支援のいろんな教育に携わっていらっしゃる方ということで、ほぼ、学校関係の担当の方でそれだけの専門的な知見を持って子どもたちに接していらっしゃるの、成果が上がってるんじゃないかなというふうに思います。

このセンター長は、教育委員会の学校教育課長が兼務をしてるということでした。

はい、大変簡単でございますけど、そういうふうな情報がございましたので、お伝えします。

以上何か今のことについて御質問等がありましたらお願いしたいと思いますですがよろしいでしょうか。

5 議案

教育長 南 順子

それでは議案のほうに入らせていただきます。

議案の審議ということで、議案第1号、美祢市立小学校の設置及び廃止について。

はい、教育総務課岡崎課長お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

議案第1号、美祢市立小学校の設置及び廃止について御説明をいたします。

議案の1ページを御覧ください。

美東地域における新たな小学校の設置による再編につきましては、11月と12月の教育委員会会議定例会におきましても、経緯などを御報告させていただいているところです。

去る1月16日に、11月定例教育委員会会議で御承認いただきました美祢市美東地域未来を拓く学校づくり協議会設置要綱に基づく、第1回協議会を開催し、協議事項において、令和7年4月1日の開校として新しい学校名を、美祢市立美東小学校とすることになりましたので、併せて、令和7年3月31日を以って、大田小学校、綾木小学校、淳美小学校を廃止する本議案について、教育委員会の承認を求めるものです。

なお、本議案について、教育委員会の承認を得られましたら、令和6年第1回美祢市議会定例会へ美祢市立小学校設置条例の一部改正の議案を提出する予定としております。

説明は以上です。

教育長 南 順子

はい。では、議案第1号につきまして質疑等があれば承りたいと思います。よろしいでしょうか。

はい、特にないようですので、議案第1号の質疑は終了させていただきます。お諮りいたします。

議案第1号、美祢市立小学校の設置及び廃止について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

御承認いただけます方は挙手をお願いします。

【全委員挙手】

教育長 南 順子

ありがとうございました。

全員賛成ということで承認されました。

教育長 南 順子

それでは、続きまして当日の配布で大変申し訳ございませんが御手元に、議案第2号、美祢市学校給食共同調理場の設置及び廃止について、それぞれ御手元に配付されていると思います。

それでは、教育総務課、岡崎課長お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

本日、御手元に当日配付しております、追加議案の議案第2号、美祢市学校給食共同調理場の設置及び廃止について御説明をいたします。

こちらは令和6年度の2学期の始業から供用開始する学校給食センターを設置し、併せて令和6年8月24日を以って、伊佐学校給食共同調理場、厚保学校給食共同調理場、大嶺学校給食共同調理場、嘉万学校給食共同調理場を廃止する本議案について、教育委員会の承認を求めるものです。

なお、本議案について、教育委員会の承認を得られましたら、令和6年第1回美祢市議会定例会へ、美祢市学校給食共同調理場の設置及び管理に関する条例の一部改正の議案を提出する予定としております。

説明は以上です。

教育長 南 順子

はい、それでは、今日配付ということで御手元の資料をもう一度御覧になっていただけたらと思います。

教育長 南 順子

はい、それでは議案第2号について質疑等があれば承りたいと思います。

それでは特にないようですので、議案第2号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。

議案第2号美祢市学校給食共同調理場の設置及び廃止について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

御承認いただけます方は挙手をお願いいたします。

【全委員挙手】

教育長 南 順子

ありがとうございました。

全員賛成ということで承認されました。

6 協議報告等

教育長 南 順子

それでは続きまして、6の協議報告に移らせていただきます。

まず各課からの報告をお願いいたします。

教育総務課、はい、岡崎課長お願いいたします。

教育総務課長 岡崎 輝義

教育総務課のほうは、今回は特にございませぬ。

以上でございます。

教育長 南 順子

はい、それでは学校教育課お願いいたします。

はい、中島課長。

学校教育課長 中島 幹晃

失礼いたします。

学校教育課、(1)といたしまして、学校の様子についてですが、本日、配付させていただきました。1月21日日曜日に行われました議員体験とまちづくりワークショップについて簡単に御報告をさせていただきます。

市内の6小中学校の児童生徒が、一番右側にサポート議員というふうに入っ

ておりますが、今まで2回ほど子ども議会が開催されたと思いますが、これは本会議場で提案をするという、子供議会の形式でしたけども、それを一歩進めまして、議員さん方と12月に膝を突き合わせて、議案を練ってそれをもう一度持ち帰ってその上でこのたび21日に提案をするという、議員を体験するというところに主眼を置いたワークショップでございました。

今見ていただいているように、1番の伊佐中学校は6年生の児童が雨の日にこどもが遊べる場所が欲しいという、やはりこどもの視点で、しかし、なかなか大人が気づきにくい、そういう提案をしてくださいました。

2番の大嶺小学校は、ランタンフェスタをこどもたちも参加をして盛り上げたい。大人に何かしてほしいという提案ではなくて、自分たちも企画と運営に参加させてもらいたいというような前向きな、主体的な提案を小学生がしてくれました。

3番の厚保中学校につきましては、中島さんが1人で参加をしましたけれども、厚保中学校区で毎年行われておりますジオカッション。地域、保護者、生徒との熟議で、今年度は高齢者が生き生きするまちづくりということで話し合った、そこからの発想を得て高齢者になっても、お金が稼げて、生き生きと過ごせるような、そういう仕組みづくりというのが出来ないだろうかという、そういう日頃の学校の教育活動に一生懸命参加した中から思いついた提案をしてくれました。

4番の美東中学校、これも山本さんが1人で参加してくれましたけれども、美祢に住みたいと思うこどもたちをというのは、本人が公設塾m i n e t oに通っている。

その体験から、m i n e t oでの学び、地域を舞台にして、地域の人と一緒に探求学習をする。そういうようなことが、とても自分の体験として良い体験をさせてもらっているのをこれを広く美祢の市民の皆様にも伝え、広めていきたいという自分のm i n e t oでの体験を基にした発表でございました。

5番の大嶺中学校は美祢市の新しい交通システムの構築ということで、今美祢線が止まっている状況、この中でやはり、朝夕の通勤や通学、そういったところに不便を感じているところを少し工夫して、皆さんみんなが便利に過ごせないかというような、美祢線沿線に住んでいるこどもたちならではの課題意識を持った提案でした。

最後の秋芳中学校は、美祢市をより活性化させるための提案ということで、いろいろ提案して、品川くんがしてくれたんですが、一つ紹介いたしますと、火道切りを、今、秋芳中、美東中のこどもたち、あるいは美祢青嶺高校の生徒さんが参加していただいていますけれども、これを観光資源として、体験型の火道切りから観光客の方に参加していただいて、本番の山焼きのときにも来ていただく、そういうふうな、複数回、秋吉台の魅力を体験できるようなツアーを考案したらどうだろうかというような、これも、地元の秋吉台の麓に、生活している中学生ならではの発想を得た提案をしてくれました。

このような、こどもたちに体験をさせていただいた、議会事務局の皆さんや、議員の皆さんに大変感謝をしておるところでございます。

また、有線テレビで、この様子が放映されると思いますので、また、見ていただいたらというふうに思います。

続きまして、(2)、市内小中学校卒業式についてということで、もう1枚プリントを御机上に置かせていただいております。

入学式、運動会と、卒業式の日程が書いてございます。

小学校が3月の19日、下から2番目の、秋吉小学校だけ米印をつけておりますが、1日早く3月18日の月曜日です。

中学校はいずれも3月8日の金曜日でございます。

今年度から、教育委員会の告辞を実際に会場に行って、壇上で読み上げる形で、実施させていただこうというふうに思っておりますので、卒業式が朝9時前ぐらいから、1時間から1時間半程度の式になろうと思います。

3月の19日と3月の8日、委員さん方には、少し予定を見ておいていただいて、午前中少しお時間がいただければなというふうに考えております。

また、割当てであるとか、具体的な時間、時間等につきましてはまた一覧表にしたものを次回の教育委員会会議でお示しさせていただこうと思います。

また、いろいろ御事情がおありでぜひこの学校に行きたいという御希望がございましたら、終わりましたら私のほうに一声かけていただいたらというふうに思います。

以上でございます。

教育長 南 順子

はい、それではただいまの報告につきまして、御質問や御意見があればお願いいたします。

よろしゅうございますでしょうか。

それでは今、中島課長も申しましたけれども、今年の中学校それから小学校の卒業式には、大変御足労をおかけいたしますけれども、教育委員の皆様方の、御出席ということで、告辞のほうをお願い出来たらと思います。

よろしくお願いいたします。

はい、それでは次に移らせていただきます。

生涯学習スポーツ推進課お願いいたします。

はい。野村課長。

生涯学習スポーツ推進課長 野村 一守

はい、生涯学習スポーツ推進課からは、各種行事についてということでございますけれども、教育長が冒頭おっしゃいました、1月7日日曜日の二十歳の集いについてでございますが、この日はかなり寒い日だったんですけど、対象者222人のうち、参加者136人の出席がありまして、出席率については、61.3%

でございました。

当日は、美祢市出身の女子プロレスラー岩谷麻優さんからのビデオレター、それから、美祢市、山陽小野田市出身のお笑いコンビ20世紀によるアトラクションが行われまして、大変盛り上がったところでございます。

特に大きな混乱もなく、無事終わりました。

それから、今年度から始めておりますMチャレ、これのチャレンジスポーツということで、ふだん体験出来ないような、スポーツを体験してもらうという、行事を行っておりますけれど、ただいま冬のスポーツということで、1月の14日に、ハンドボールを行いました。

山口銀行のYMGUTSというチーム、女子のハンドボールチームをお迎えをしまして参加者19名で行いました。

なかなか山口県も西のほうはハンドボールをする機会がなくて、高校の部活動にもハンドボールがないというふうなところもございまして、ハンドボールを何とか山口県の西のほうにも広げていきたいという、山銀さんのYMGUTSさんの思いが伝わりました、熱心に指導をしていただいたところでございます。

続いて、1月21日に、今度はダンスを行いました。

体調不良で、当日、急遽欠席もありまして、参加していただいたのは9人でしたが、ダンスの基本的な動きから、曲に合わせて、一曲丸々振り付けを教えてもらって、こどもたちはそれを全て覚えてですね、最後には披露をしてくれました。

大変いい体験だったと思います。

これから先の予定なんですけれど、1月28日に空手を予定しておりましたけれど、空手についてはちょっと参加者が少なかったために、今回については、空手はなしになったところでございます。

そのあと2月4日に、今度はサッカーを予定しております。

これにつきましては現在も募集中でございます。

サッカーについては人気があると思いますので、こちらのほうは参加者、たくさん来ていただいでですね、できるんじゃないかというふうに考えておるところでございます。

生涯学習スポーツ推進課からは以上でございます。

教育長 南 順子

はい。それではただいまの報告につきまして御質問や御意見があればお願いいたします。

はい。松本委員。

委員 松本 孝志

いや、質問ではないんですけど、ハンドボールには結構参加者が多いですね。

これ、何か理由があるんですかね。

教育長 南 順子

野村課長、はい。

生涯学習スポーツ推進課長 野村 一守

ハンドボールですね、そうですね、やっぱりなかなかやったことがないって
いうところがありまして、余り見る機会もないですし、こんなこと言ったらあ
れですけど、余りこうテレビでもですね放映されるようなものでもないんで、
そういうところで、興味があるというところをだったのかなというふうに思い
ます。

一部ですね、山口銀行さんに協力をお願いしておりますところもありまして、
ちょっと私どものほうで、参加を何人かには声をかけて、何とか20台の大台に
のせようというところで少し頑張ったところはありますけれど、人気は確かに
高かったと思います。

以上です。

教育長 南 順子

よろしいでしょうか。

ほかに何か御質問等がありましたらお願いいたします。

はい、それではないようでしたら、続きまして文化財保護課、お願いいたし
ます。

はい、神田課長。

文化財保護課長 神田 高宏

はい、それでは、文化財保護課からは2点御報告させていただきます。

まず1点目ですが、文化財防火デーに伴う指定文化財防火管理状況の巡視に
ついて、御報告いたします。

明日1月24日、水曜日に文化財防火デーに伴う市内文化財の巡視を行います。

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に、法隆寺金堂壁画が焼失したことか
ら定められました。

今年度は秋吉台科学博物館、歴史民俗資料館、美祢図書館、於福下の西八幡
宮、同じく於福下の法性寺を巡視し、避難誘導、収蔵物の搬出等の初動対応を
確認し、防火訓練を実施する予定としております。

続きまして2点目の第2回美祢市立秋吉台科学博物館建設基本構想策定委
員会の開催について御報告いたします。

2月19日、令和5年度第2回の策定委員会を開催いたします。

これまでの委員会の中では、秋吉台に特化した形で自然科学の要素を軸とし

ながら関連する分野も紹介する現在の博物館の在り方を引き続き発展させた博物館を目指すこと、知る喜び、学ぶ喜びを得られる機会と場を提供する機能を確立するなど、新たな博物館の機能などについて協議をしてまいりました。

今回の会議では、新たな博物館の建設場所について、協議を行う予定としております。

文化財保護課からは以上です。

教育長 南 順子

それでは今の報告につきまして、何か御質問や御意見があればお願いいたします。

よろしいでしょうか。

それでは、引き続きまして世界ジオパーク推進課お願いいたします。

はい、神田課長。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

はい、それでは世界ジオパーク推進課からは1点ほど御報告させていただきます。

2月3日土曜日に、カルスターでベトナムの祭典というイベントを開催いたします。

このイベントは、Mine秋吉台ジオパークとベトナムのドンヴァンカルスト台地ユネスコ世界ジオパークの協定締結を記念いたしまして、開催するものであります。

イベントでは、協定締結の際、同行したジオガイドによるドンヴァンのジオパークの紹介や、ジオパーク推進協議会の学識顧問である山口大学の脇田先生による秋吉台とドンヴァンのカルストの違いなどの講演のほか、秋吉台とドンヴァンのカルストの違いを分かりやすく紹介するジオツアーも行うこととしております。

カルスターの常設ブースといたしましては、ベトナムの少数民族の衣装の着付け体験や、ペットボトルランタンづくりなどを行うこととしております。

会場では、ベトナム料理でありますバインミーとフォーを販売する予定としております。

本日、チラシを御手元に配付いたしていると思いますが、このチラシを市内で、ベトナム人を雇用している企業にも配付しておりますので、たくさんのベトナムの方にも来ていただいて、日本とベトナムの交流を深めることができたらと考えております。

ぜひ御来場いただけたらと思っております。

世界ジオパーク推進課からは以上でございます。

教育長 南 順子

はい。それでは今の報告につきまして、御質問等がございましたらお願いいたします。

今課長のほうからお話ありましたようにこれが、当日のチラシということで、プログラムとか、ブースとかでございます。

すみません、私が質問しては良くないんですけども、関心がありましてプログラムの12時と13時15分からのジオツアードンヴァンスペシャル500円っていうのは、これはどういう内容なのかなというのがちょっと気になりましたが、

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

はい、これはですね、ジオガイドが行うジオツアーでカルスターを出発いたしまして、若竹山のほうに歩いて行って、歩きながら石灰岩を見ながら、秋吉台の石灰岩を見る、またパネルを使ってドンヴァンの石灰岩やカルスト台地の様子を紹介したりして、その違いを紹介するツアーになるかと思っております。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございます。

ですから、これはいずれも500円ほど、未就学児はここ無料と書いてありますが、それ以上になると500円が必要ということでございますね。

はい、ありがとうございます。

それとすみません。ジオツアーの事前予約特典でバインミーとフォーっていうのはこれは、予約をすることで、どちらか無料サービスということなんですか。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

はい、ジオツアーを事前に予約していただいたお客様には、このバインミーかフォーを提供いたします。

教育長 南 順子

はい、ですから、ここに書いてありますように予約が必要ということで、そうですね、はい、分かりました。2月3日ということですのでぜひ皆さん、よろしかったら御家族でも御一緒にお問い合わせ出来たらと思います。

はい、ほかに何か御質問等がありませんか。

7 教育委員からの提案及び意見

教育長 南 順子

それでは一応6の協議報告が今終わりましたが、7番目の教育委員の皆様方からの提案及び御意見ということでお伺い出来たらと思います。また全体を通して質問でも構いません。

はい、松本委員、お願いいたします。

委員 松本 孝志

すみません、さっき聞いてみたらよかったんですけど、先ほど文化財保護課のほうから新たな博物館の建設場所についてということがあったんですが、これは、今の場所以外にもということですかね。

教育長 南 順子

はい、神田課長お願いします。

文化財保護課長 神田 高宏

はい、今の場所も含めてですね、今回から初めて場所について協議するようになりますので、今の場所も含めまして秋芳洞周辺とか、現在の博物館以外の、秋吉台上など白紙の状態で協議を始めるということ考えております。

委員 松本 孝志

はい、ありがとうございます。

それともう一つ、秋吉台国定公園の中で、こういう施設をつくるというので、これをつくる制限というのはあるんですか。

文化財保護課長 神田 高宏

国定公園ですと自然公園法の規則があります。

これは絶対建てられないよっていうものではなく、きちんと目的、規模等、事前に協議を進めながら、影響が少ない範囲で建てることは可能と認識しております。

あと特別天然記念物でありますので文化財保護法の規制もあり、そちらのほうも文化庁とも協議をしております。

委員 松本 孝志

はい、ありがとうございます。

ちなみにそれは例えばこういう文化的な施設に限らず、例えば観光に特化したようなものでも協議によってはつくることができるということですかね。

文化財保護課長 神田 高宏

やはり必要性、目的ってというのが重要になるかと思います。

文化庁や自然保護課と必要性や目的などについて、しっかりと協議を行っていく必要があると思います。そのうえで建設の可否を判断するようになると思います。

委員 松本 孝志

はい、ありがとうございます。

すみません、少し興味があったもんですから。

はい、ありがとうございました。

教育長 南 順子

はい、金子委員。

教育長職務代理者 金子 明美

先ほど議案第2号で、学校給食の共同調理場がいよいよ8月の25日から開始されるということで、もう迫ってきたなという思いがしております。

その道を通ると、工事が進んでるなっていうのを目の当たりにしておりますが、現在の進捗状況といたしますか。

それを教えていただけたらと思います。

教育長 南 順子

はい、岡崎課長お願いします。

教育総務課長 岡崎 輝義

今の進捗状況ですけども、今建屋の鉄骨の部分、骨ですね。骨の部分が今でき上がっている状況です。

もうしばらくしたら今度は配筋とって、その鉄骨と鉄骨の間に、ちっちゃい子骨ですね。

人間でいいますと肋骨とか、いろんなちっちゃい骨をつけていって、それから今度は筋肉ですね、セメントとかで打ちつけていって、だんだんが周りを固めていく。

それができ上がったら、今度は中にいろんな機械とか電気を設置していくということになります。

今は骨組のみになっている状況です。

以上です。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

何か御質問等よろしゅうございますでしょうか。

教育長職務代理人 金子 明美

関連してなんですけど、先日下関で学校給食調理場が出来たということで、新聞にかなり大きく載っておりました。

その中で特に、配慮するお子様のことについて、大変詳しく書いてありました。

除去食とかですね、アレルギーのお子さんについてのとても細やかな配慮が、なされる、そういう取組をしているということが載っておりました。

きっと美祿市の中にもそういうお子さんはたくさんいらっしゃるのではないかなと思っております。

恐らくもそういう設計が中に組み込まれているとは思いますが、今の外見の、進捗状況についてはお話をさせていただいたんですけれども、中身といいますか、その辺りも、是非ともよろしくお願ひしたいと思ひます。

教育長 南 順子

はい、岡崎課長お願ひします。

教育総務課長 岡崎 輝義

今建設中の給食センターの中にはアレルギー専用の調理室も、準備するよう
にいたしておひます。

以上です。

教育長 南 順子

ほかに何か御質問等、また御意見等があれば、承りたいと思ひます。

本日配付しておひます、当日の資料からでもというとなかなかお目を通す時間ほんとなくて申し訳ござひませんが、これからでもよろしゅうござひますが、よろしいでしょうか。

それでは、一応7まで終わりましたので、次の2月のことにつきましては事務局のほうにお返ししたいと思ひますよろしくお願ひします。

8 次回の教育委員会会議の開催予定

事務局長 千々松 雅幸

それでは1月の定例会議でござひますけれども、1月23日火曜日の13時30分
からということではいかがでござひますでしょうか。

よろしいですか。

<全員了承>

閉会

事務局長 千々松 雅幸

それでは2月の定例会議についてであります。

2月の教育委員会会議は、2月28日水曜日、13時30分からここと同じ301会議室で開催したいというふうに思っております。

はい、皆さん御都合よろしいでしょうか。ありがとうございます。それから今後の予定でございますけれども、定例会につきましては一応3月26日を予定をいたしております。ただその前に、例年のことではございますけれども、教職員の人事異動の関係で、臨時の教育委員会会議を開催する必要があります。

これにつきましては、3月4日の月曜日か5日の火曜日、時間は17時から会議室201号会議室です。

2階になります。4日と5日でございますけど委員さん方、御都合いかがでございましょうか。できれば4日でお願いしたいというふうに思いますが、17時からでございます。

山本委員さん、大丈夫ですか。

はい、金子委員さん大丈夫ですか。

はい、松本委員さんも大丈夫ですか。

はい、では3月の4日月曜日、17時から201号会議室で開催したいというふうに思います。

すみません、よろしくお願いたします。

それでは以上をもちまして、1月の定例教育委員会会議を閉じたいというふうに思います。

皆さん大変お疲れでございました。

ありがとうございました。

(午後2時20分終了)

令和 年 月 日

教育長

委員

委員

会議録作成